

【平成20年4月1日～平成25年5月12日の間に腰椎骨密度検査を受けられた方へのお知らせ】

課題名 〈二重エネルギーX線吸収測定法による腰椎骨梁構造指標の臨床的有用性に関する検討〉

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、平成20年4月1日～平成25年5月12日の間に、当院にて二重エネルギーX線吸収測定法（DXA）による腰椎骨密度検査を受けられた方の検査データを用いて「DXAによる腰椎骨梁構造指標の臨床的有用性に関する検討」を実施いたします。

本研究の目的は、DXAを利用して骨密度以外の新たな検査指標を開発し、骨粗鬆症の診断に役立てることです。

本研究では、骨密度検査装置のコンピュータから氏名、生年月日を除いたデータを取り出して研究を行います。したがって、患者さんの個人情報外部に流出する心配はありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。

本研究に関してご質問のある方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先：放射線科(核医学診療部)部長 曾根照喜

電子メール：tsone@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL：086-462-1111(内線44194) FAX：086-462-1199